

# 原水協活動 FAX News

発行:原水爆禁止日本協議会

電話03 5842 6031 FAX03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com) 2008年12月11日 No.97

## ちひろカレンダー ひとりでも多くの人に広げきろう

12月11日現在、昨年送数を上回った県はあらたに2県増え12県(宮城、福島、栃木、神奈川、山梨、石川、岡山、島根、佐賀、熊本、宮崎、沖縄)となりました。目標を上まわったところでは、いずれも新たにちひろカレンダーに取り組んだところがたくさん出ており、神奈川では、6000本を必ずやりきると理事会で意思統一をしています。また、千葉では老人ホームから注文が来るなど新規開拓に力を注いでいます。

## 6・9行動 署名運動各地に広がり

中学生が飛び入り参加、誕生日の思い出ができたという署名 **群馬**

群馬県原水協は6日、前橋と伊勢崎で6・9行動を行いました。前橋駅前での行動では、署名を済ませた女子中学生の仲良し3人組が飛び入り参加。声をそろえて「署名をお願いしま〜す」と訴えていました。その中の一人がたまたま誕生日。「誕生日のよい思い出ができた」と喜んでいました。1月11日の成人式署名にも来たいと張り切っていました。10人の参加で133筆の署名が寄せられました。

伊勢崎では、参加者4人がコープのお店の前で訴えて約1時間で35筆の署名が集まりました。

三八母親連絡会が署名行動 - **青森**

青森県の三八(さんぱち)母親連絡会は12月8日、八戸市十三日町・三春屋前で、「武器はいらない核もいらない12.8平和を守る母親全国連鎖行動」の一環として、宣伝と署名行動を行いました。

67年前の今日、真珠湾攻撃で太平洋戦争が開始されましたが、一連の戦争で310万人の日本人、2000万を超えるアジアの人たちの犠牲があったことを述べながら、裏面に青森聯隊区司令部の臨時召集令状が印刷されたチラシを配布して、「生命を生み出す母親は、生命を育て、生命を守ることを望みます」と憲法九条・平和擁護、核兵器廃絶の思いを訴えました。参加したのは、新婦人八戸支部と若竹の会(小中学校を退職した女性教職員の会)のメンバー7人と助っ人の男性が2人。寒さが厳しい中、45分の行動で37筆の「核兵器のない世界を」署名を集めました。

新署名のぼり掲げ宣伝 - **石川**

石川県原水協は12月9日、12時30分から武蔵名鉄Mza前で、6・9行動を行い8人が参加しました。新署名の黄色いのぼりを掲げ、原爆組み写真を並べて署名を訴えました。新しくなった近江町市場の買い物客が署名に応じてくれ、44筆の署名が寄せられました。

2010年の課題で有意義な懇談 **山梨**

山梨県原水協の小林正巳、平賀嘉仁両代表委員と事務局の深沢氏は9日、理事会の決定に基づき新署名を中心とした要請で県内の団体を訪問しました。

甲府市長・議長、連合、自治労、商工会議所などの他、山梨県知事、県議会議長、県婦連、県弁護士会、県青年団、全農林組合などを訪問し懇談しました。訪問したところでは話をよく聞いてくれ、運動への理解を示してくれました。連合加盟の自治労では書記長が対応。「このような運動、原水禁や原水協の違いを強調するのはなく、みんなで協力していくことが大切です」とも語っていました。連合でも担当者が応接で話を聞いてくれ、役員会で提起してくれるとのことでした。